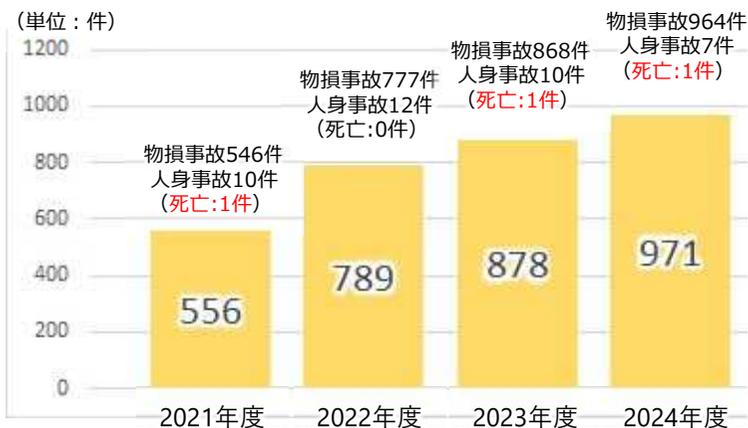


工事規制内進入事故防止の取組み

2026年2月26日
中日本高速道路株式会社
定例記者会見 資料4

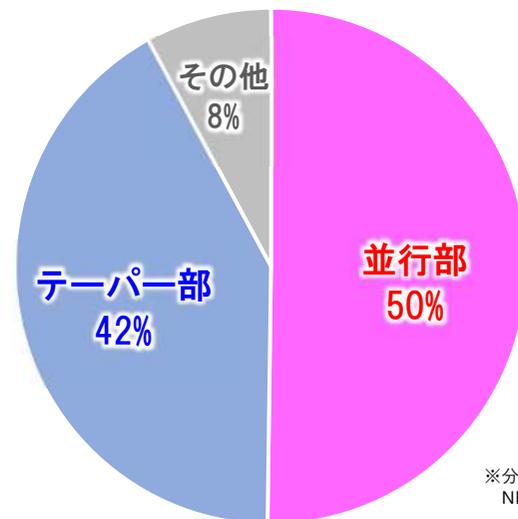
- ◆ 高速道路のリニューアル工事が進捗する一方で、高速道路上の工事規制内への進入事故が増加しています。
- ◆ 過去4年間で工事規制内の作業員が被災し、死亡する事故が3件発生しています。
- ◆ 高速道路をご利用いただく際には、前をしっかりと見て、運転に集中していただき、安全なご通行をお願いいたします。

《工事規制内進入事故の発生件数推移》



※(死亡：●件)は「規制内へ進入した事故」に起因する人身事故の内数
※NEXCO中日本管内における件数

《接触等箇所別の発生件数割合》

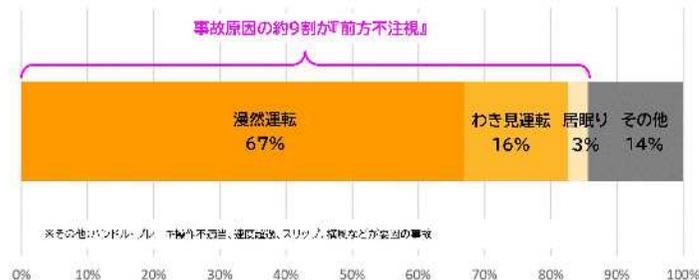


■ 規制器材により物理的な車線制限を開始する「テーパー部」において、発生件数割合が「42%」

■ 規制器材により作業範囲を区画する「並行部」において、発生件数割合が「50%」

※分析対象は2021年度～2024年度の4年間で、NEXCO中日本における物損、人身事故の件数

《工事規制内進入事故の原因割合》

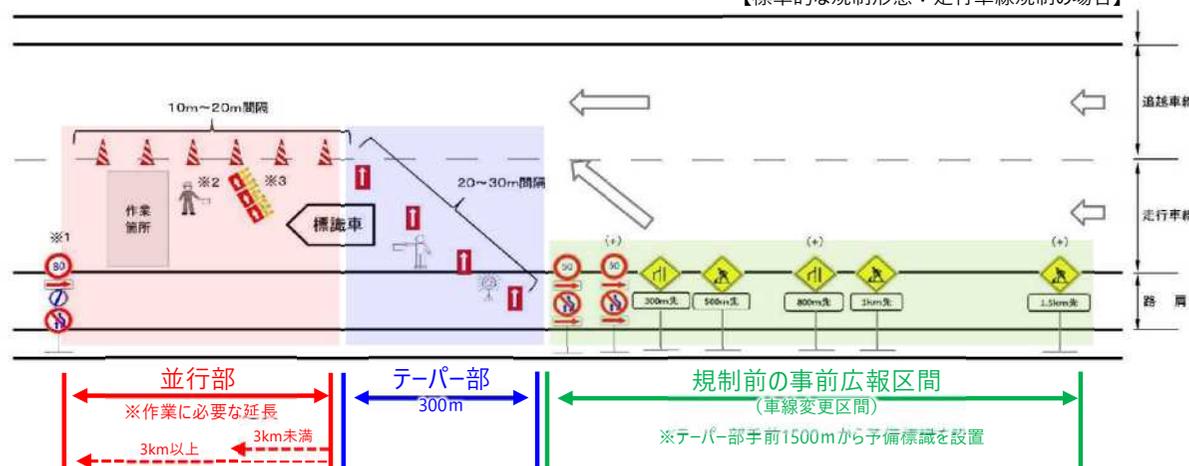


※その他：ハンドル・ブレーキ操作不適當、速度超過、スリップ、横風などが要因の事故

※分析対象は2018年度～2022年度の5年間で、NEXCO 3社における物損、人身事故のうち、交通管理隊の調書で確認ができたもの。

※その他：ハンドル・ブレーキ操作不適當、速度超過、スリップ、横風などが要因の事故

【標準的な規制形態：走行車線規制の場合】



工事規制内進入事故防止の取組み

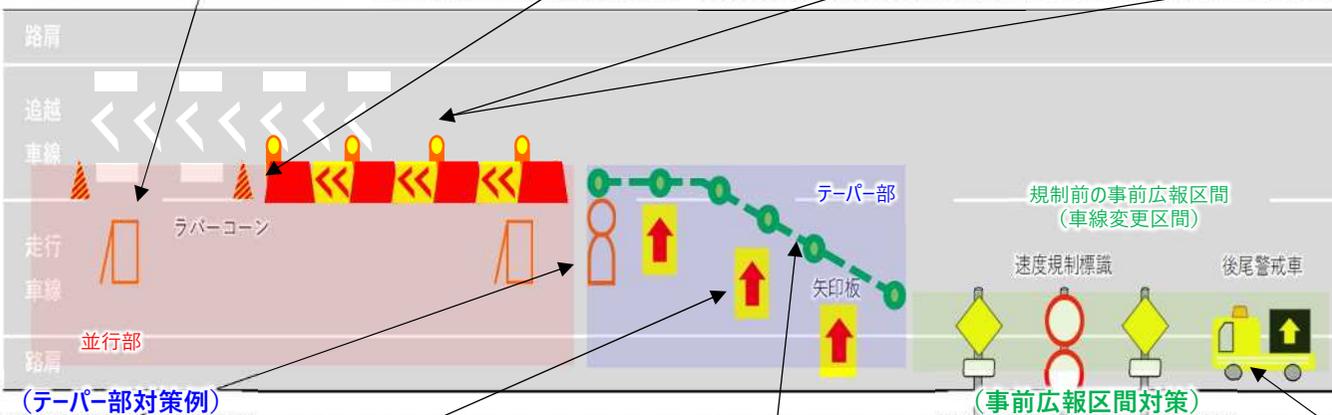
《お客さまや作業員の安全を確保するための取組み》

(並行部対策例)

(今回紹介)



■とまるぞーII (大型車進入防止措置)



■ハイウェイ・ハイドロプライマー (舗装接着剤)

